

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成19年第34週(8月20日～8月26日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ 2	1	0.01	0.00		12	ヘルパンギーナ	84	1.17	0.82	
2	RSウイルス感染症	8	0.11	-		13	麻疹 3	1	0.01	0.01	
3	咽頭結膜熱	59	0.82	0.67		14	流行性耳下腺炎	10	0.14	0.98	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	0.58	0.42		15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.10	
5	感染性胃腸炎	262	3.64	3.05		16	流行性角結膜炎	27	1.42	1.54	
6	水痘	42	0.58	0.49		17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	15	0.21	0.93		18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.10	
8	伝染性紅斑	13	0.18	0.21		19	マイコプラズマ肺炎	4	0.19	0.22	
9	突発性発しん	60	0.83	0.95		20	クラミジア肺炎 4	0	0.00	0.00	
10	百日咳	3	0.04	0.01		21	成人麻疹	0	0.00	0.01	
11	風しん	0	0.00	0.01		報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～14	15, 16	17～21
定点数	43	72	19	21

- 1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 2 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 3 成人麻疹を除く。
- 4 オウム病を除く。

急増減疾患!! (前週比2倍以上増減)

急増疾患 伝染性紅斑(5人 13人)
急増疾患 突発性発疹(29人 60人)

発生記号(前週と比較)

急増減			1:2以上の増減
増減			1:1.5～2の増減
微増減			1:1.1～1.5の増減
横ばい			ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	8	結核
三類	8	細菌性赤痢(1), 腸管出血性大腸菌感染症(7)
四類	0	発生なし
五類全数	2	後天性免疫不全症候群